校内研修計画

日下部小学校

１　学校課題

　昨年度，本校は文部科学省リーディングＤＸスクール事業の指定校に選出され，日常的な活用を行い，実践的な活用事例・指導事例を創出して，発信していく役割を担った。授業づくりでは，学びポケットや学びボックス，Google Workspace for Educationのより具体的な活用をしてきた。さらに家庭学習や校務においてもＩＣＴ化を進めてきた。

実践については，様々な教科や授業の場面等，多岐にわたって実践を行い，授業でのICT機器の活用について知識や技術を深めることができた。特に２つの研究授業においては，学年段階よりもかなり踏み込んだ形での授業を行い，教職員の学びにつながった。「主体的・対話的で深い学び」の「主体的・対話的」の部分においては，より深まりも見えたが，「深い学び」の部分においては，本校の実態も踏まえて実践していくこと，また，ICT端末の活用については，系統性をもちながら計画的に活用にあたること，児童のコミュニケーション能力等にも目を向けたアナログとデジタルの使い分けを考えていくことが必要となることが明らかとなった。

２　研究主題

学び続ける児童の育成

〜主体的・対話的に学ぶ授業を目指して～

３　主題設定の理由

　新型コロナウイルス感染症の世界的な流行を契機として、生活様式が変わり、教育現場ではデジタル化が急速に進んでいる。そのような中で，学校が学習指導だけでなく福祉的機能を持つことや体験活動が持つ価値が再認識されてきた。このように学習指導だけでなく，生徒指導の面でも重要な役割を担う従来の日本型学校教育が果たしてきた役割を学校教育の本質的な役割として重視し，「令和の日本型学校教育」の構築が目指されている。「令和の日本型学校教育」とは，「全ての子供たちの可能性を引き出す，個別最適な学びと，協働的な学びの実現」であり「個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実し「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげる（「令和の日本型学校教育」の構築を目指して（答申）令和3年1月）」としている。

本校の学校教育目標は「自ら学び 心豊かで たくましく生きる児童の育成」であり，学校経営の重点として①「主体的・対話的で深い学び」の充実に向け，ICTを活用した授業改善②山梨市の特色ある教育の実現に向け，創造的な教育活動に努める③各教科における目的に応じたICTの日常的な活用と教科横断的な視点から，「確かな学力」の育成を図る④家庭との連携を図り，学習の充実に努める⑤学級力向上プロジェクトによる望ましい学級集団・学習集団の形成を図る

以上のことから，今年度は授業改善を中心とした研究を進め，「学び続ける児童の育成」するための手立てについて考えていく。まず,それぞれの児童がめあてをつかみ，学習課題を解決するための見通しを持ち学習に取り組ませたい。「なぜだろう」「やってみたい」という意欲を持つことで，自分の考えを持つなど主体的に学習に取り組むことができると考える。そこで導入の工夫を行う。また，他者との交流を通じて，思考を広げたり，知識を相互に関連づけたりできると考える。自分と同じ考えを知り「これでよかったんだ」と自信を持ったり，異なる考えを知り「そういう考え方もあるのか」と考えを増やしたり，考えを変えたりできるようにする。そのために，教師による問い返しをしたり，他者の考えを説明したりしていく機会を取るようにする。このような学習活動を意図的に仕組むことで，わかった・なるほど・楽しい・どうなるんだろうと様々な感想を持ち，主体的に学び続ける児童になると考える。以上のことから本年度の研究主題を設定した。

４　具体的な研究の取組

　①学び続ける児童の育成に向けた授業づくり

　②今日的課題に向き合う機会

　③ブロック研究会

　④スタートカリキュラム検討会

５　年間研修計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 山梨市立日下部小学校　令和6年度　研究計画 | | |
| 第１回 | 4月1０日(水) | 研究の方向性 研究内容・計画等について　ICT端末学習会 |
| 第２回 | 4月17日(水) | 研究内容・計画等について　ICT端末学習会（学習会②） |
| 第３回 | 5月22日(水) | 学級力向上プロジェクトについて　ICT端末学習会（学習会③） |
| 第４回 | 6月 5日(水) | ブロック研究会①（研究の方向性の決定） |
| 第５回 | 6月19日(水) | 授業改善学習会（学習会④） |
| 第６回 | 7月 3日(水) | ブロック研究会②（1学期の実施から内容・振り返りシート・ICT端末の持ち帰り利用など2学期の家庭学習の取り組みの改善） |
| 第７回 | 8月21日(水) | 授業改善学習会（学習会⑤） |
| 第８回 | 9月 4日(水) | 研究授業指導案検討①　ブロック交流会報告（1学期） |
| 第９回 | 9月25日(水) | 研究授業指導案検討②　全国学力学習状況調査結果報告 |
| 第１０回 | 10月 2日（水） | ブロック研究会③ |
| 第１１回 | 10月16日(水) | 研究授業指導案検討③ |
| 第１２回 | 10月23日(水) | ブロック研究会④ |
| 第１３回 | 11月 6日(水) | 研究授業　か　ブロック研究会⑤ |
| 第１４回 | 11月13日(水) | 研究授業　か　ブロック研究会⑤ |
| 第１５回 | 12月11日(水) | スタートカリキュラム検討会 |
| 第１６回 | 1月22日(水) | 研究紀要作成と研究の反省について　ブロック研究会⑥ |
| 第１７回 | 2月 5日(水) | 成果と課題の検討　（含むブロック研究会報告） |
| 第１８回 | 2月26日(水) | 研究のまとめ（本年度総括と来年度に向けて） |

（研究主任　岩下　亜希子）